

湧きでるいづみ



☆嘉興市訪問

10月21～25日、富士市の姉妹都市、中国の嘉興市を友好訪問しました。テーマは「観光」と「教育」です。高齢者が和気あいあいと授業を受ける老年大学や、嘉興学院学生との座談会では、意欲的な学びの姿に感銘を受けました。富士市と同じ中核都市嘉興市の発展は、国は違えど今後の富士市発展への参考になると思いました。詳細はブログで。



皆さん、こんにちは！議員活動も2年目も終わりに近づきました。全力でやっていますが、手ごたえは実感してありません。富士登山でいったら3合目ぐらいといったでしょうか。これはまだまだ、仕事の仕方が甘い！ということですね。

昨年11月には旧富士川町との合併があり、新しい空気が富士市に入ってきた。これからの富士市が楽しみですね。皆さんは、どんなことを期待されていますか？3年目、自己開発しながら頑張ります。引き続きご指導くださいませ。



愛ある言葉 6
いただきます。ごちそうさま。

☆中央病院産科存続へ！閉鎖危機は回避しました。市民の署名、市長、議会等、各自ができることを全力投球した結果だと思います。会派では、緊急シンポ（5/1）を開き、市長、医者、市民が熱心に意見交換をしました。また、丹波市の「小児科を守る会」に足を運び、「医者に送るありがとうメッセージ」活動等、良いヒントを得てきました。

☆多文化共生シンポジウム 静岡県の外国人登録者数は全国で8番目、富士市は県で5番目に多い地域です。昨年12月、国際交流関係団体、行政、自治組織、NPO法人、市民、企業と共に、多様性を認めあう多文化共生社会について意見を出し合いました。それぞれの現状を把握し、その課題解決の為にお互いどう協力ができるのか、参加者全員で考え、意見交換をしました。今回のネットワークを活かして、誰もが暮らしやしまちを目指していきたいと思います。



いづみ磨き 今年のお正月はエジプトで過ごしました。歴史の深さに圧倒されました。2月には、「アラブの女たちは今」と国連NGO国内女性委員会主催フォーラムに参加しました。ヨルダンの放射線開業医、エジプトの国家母子評議会上席顧問、在京シリア臨時代理大使からの現状報告がありました。アフリカには、現在も伝統的な割礼の慣習が根強く残る地域があります。その一方で女性のリーダーシップ育成、少女対象のプログラム、1日1時間授乳の有給確保等の先進的な取り組みも行われています。明るく努力する！ことを学びました。



お知らせ ●いづみを出前します～
市民の皆さんと語り合う機会をより多くしたいと思っています。お気軽に下記までご連絡ください。●中国訪問レポートがあります。ご覧になりたい方はどうぞ。●大学教師陣とのレポートができました。☆台湾における「家庭教育」～日本の家政学が家族に貢献するための基礎的研究☆日本における家族生活教育に対するニーズ～日本の家政学が家族に貢献するための基礎的研究～●活動の詳細はブログをご覧になってください。

☆フェミ議連夏合宿＆女と男のフォーラム

昨年夏、富士市に女性議員約120名が集まりました。糠塚康江氏の講演はフランスの「パリテ」、議員男女同数制についてでした。今年1月には「女性も男性も、生きやすい社会にするために」のパネリストを務めました。私は「男が！女が！」と力むのは好きではありませんが、「男と女の思考・感覚が程よく調合されたバランスよい議会」は必要だと考えます。実現のために、私自身しっかりとした発言ができるよう、常に勉強すること、それが議員として選ばれた責任だと思っています。



発行 2009年4月24日 山下いづみ後援会事務所

〒417-0001 静岡県富士市今泉8-13-11

Tel&Fax 0545-53-2458

E-mail iyamashita64@cpost.plala.or.jp

Blog <http://izumiworld.exblog.jp>

メルマガ登録

QRコードを読み取り、
空メールを送信すれば
登録完了。議会報告など
ご案内いたします。



★ 山下いづみ「一般質問」提言とこれから★

1. 富士市救急医療体制について（まもりの泉）

山下「緊急時、住民が簡単なチェックができるリストの配布。救急の迅速対応のため、小児科、夜間病院、医師会病院などを隣接している他市の例も参考にし、富士市も救急医療の環境整備。自社のAED利用してもよい企業の募集。普及員などAEDの免許を持っている人のスキルアップと一般公募。将来的には、救命救急センターを設立を」

「山下いづみ」のテーマは笑顔の泉の発掘です。～癒しの泉・護りの泉・美しい泉・文化的な泉

回答：企業協力のAED利用(HP掲載) や、緊急時のチェックリストの作成について検討する。

2. 静岡県動物愛護管理推進計画をうけて（いやし＆まもりの泉）

山下「ねこ登録、HPに動物の里親探し掲載、不妊去勢手術の助成金を飼っているペット2頭までと限定しない、動物愛護員を軸に引き取り前（殺処分前）に、里親探しの場、イベント等開催しては」

回答：里親さがしのHP掲載を検討する。（他市の参考資料を担当課に提出しております）

3. 子どもと家族を総合的にサポートする仕組みを構築することについて（いやし＆まもりの泉）

山下「総合相談窓口を設置、HPにおいてもワンストップで子どもと家族関連の情報を」

回答：HPをわかりやすくする。

山下「世代別（小・中・高校・大人）に対象とした予防的支援、教育、講座を」

回答：各世代ごとの講座は行なっていない。各まちづくりセンターが企画し行なっている。

山下「子どもと家族への予防的支援については日本家政学会が研究、調査を開始。富士市の協力」

回答：当局でできることは協力する。

山下「相談件数が7千件もあり、5人の担当者で対応が難しいのでは。地域人材バンク活用を」

回答：5人で十分に対応ができている。また、男女共同参画などで人材登録できる。

4. 外国人の暮らしのサポートを充実させることについて（まもりの泉）

山下「学校で日本語レベル分け指導、教科指導の整備、アドバイザー配置、多文化共生アンケートを」

回答：住民意識調査は、住民対象・外国人対象を早期に実施し、ニーズ把握を予定。

5. 母国語である日本語の授業を学校でとりいれることについて（まもり＆文化の泉）

他市が実施している総合学習時間を使用しての「言葉」の授業は今の段階では考えられないよう。先進例として世田谷区の教本を教育長に提示。富士市なりの「言葉の教本（冊子）」検討の方向へ。

6. 富士市の平和文化の創造について（まもり＆文化の泉）

山下「市長平和会議」の行動計画のひとつ、平和教材の作成と加盟都市への配布。国際平和デーにイベントなど行い啓発活動を」

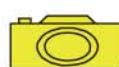
☆詳しくは富士市HPを。

回答：市民の平和活動は引き続き支援し、国際平和デーはHPなどで広報をしていく。

7. 「男性相談室」設置について（いやし＆まもりの泉）

山下「DV、虐待、夫婦不和などの解決に、男性の悩みも吸い上げも必要。電話相談から始めては」

回答：男性専用の電話相談は調査し、平成21年度設置の可能性。



Photoアルバム～議員活動

